

フィデューシャリー・デューティーに 関する取組状況(2022年度)



株式会社 神奈川銀行

目次

1. お客さまの最善の利益の追求について …… P 2
2. 利益相反の適切な管理について …… P 4
3. 手数料の明確化について …… P 5
4. 重要な情報の分かりやすい提供について …… P 7
5. お客さまにふさわしいサービスの提供について …… P 10
6. 従業員向け行内態勢等の整備について …… P 13
7. お客さまアンケート結果(2023年7月) …… P 14
8. 投資信託の販売会社における比較可能な共通KPI …… P 16
9. 外貨建保険の販売会社における比較可能な共通KPI …… P 20

1. お客さまの最善の利益の追求について

取組方針: 1. お客さまの最善の利益の追求(1)、5. お客さまにふさわしいサービスの提供(2)

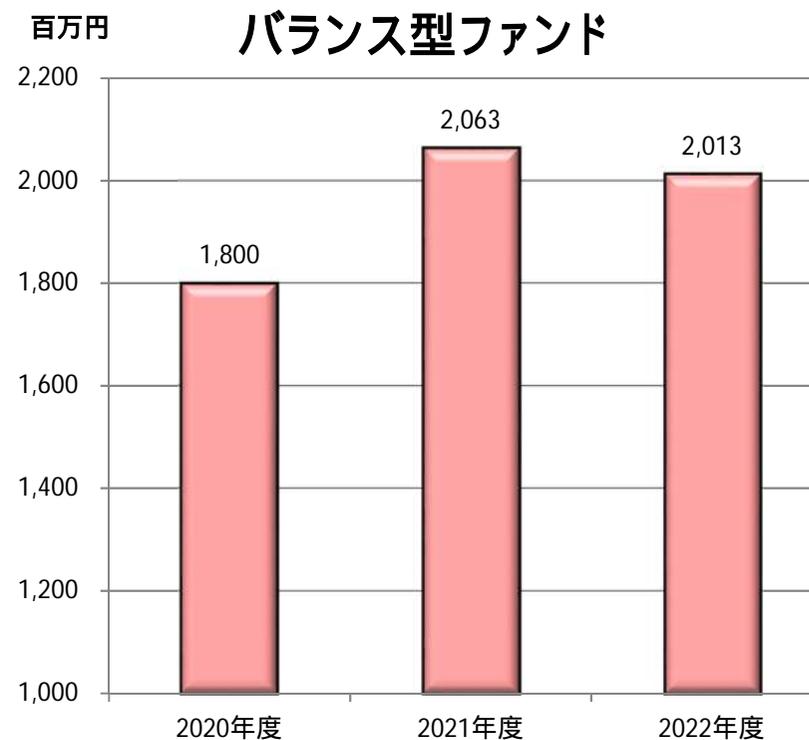
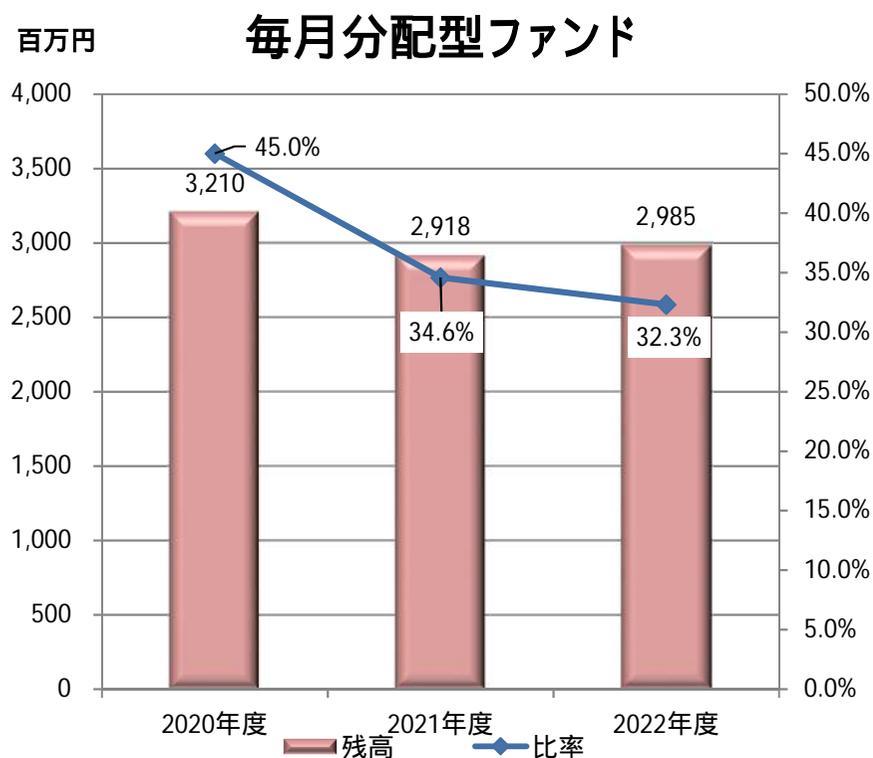
投資信託残高および積立投信利用先数の推移

- ・投資信託残高は、株式相場のコロナ禍からの回復や、お客さまからの資産形成ニーズに対応した結果、販売状況が好調に推移したことなどにより、着実に増加しています。
- ・積立投信利用先数は、つみたてNISAを活用した新規開設も多く、毎年着実に増加しています。今後も長期的なお客さまの資産形成に向け、積極的に取り組んでまいります。



毎月分配型ファンドおよびバランス型ファンドの残高推移

- ・毎月分配型ファンドは、残高の大きな増減は見られませんが、投資信託残高に対する比率は減少傾向となっています。
- ・バランス型ファンドは、残高の大きな増減は見られませんが、お客さまの安定的な資産形成に資するニーズに応じた商品の提供を行っております。



2. 利益相反の適切な管理について

取組方針:2. 利益相反の適切な管理(1)

- 当行は利益相反の可能性についての正確な把握、適切な管理を行うため、「利益相反管理方針」を策定しております。
- 当行は、「利益相反管理の状況を検証し、評価する仕組み」として、当行の利益相反管理方針の「2.」において、「営業部門から独立した利益相反管理部署および利益相反管理責任者を設置し、当行全体の情報を含めて集約するとともに、対象となる利益相反取引の特定および管理を一元的に行う」こととしています。
- 当行には、「利益相反管理方針」において、当社グループの範囲として定義する企業はありません。
- 利益相反管理方針においては、以下の取引を利益相反管理の対象として管理することとしています。
 - (1)次に掲げる取引のうち、お客さまの利益が不当に害されるおそれのある取引
 - 当社が契約等に基づく関係を有するお客さまと行う取引
 - 当社が契約等に基づく関係を有するお客さまと対立または競合する相手と行う取引
 - 当社が契約等に基づく関係を有するお客さまから得た情報を不当に利用して行う取引
 - (2) から のほかお客さまの利益が不当に害されるおそれのある取引

3. 手数料の明確化について

取組方針:3.手数料の明確化(1)

- お客さまにご負担いただく手数料等につきましては、「交付目論見書」や「目論見書補完書面」などを使用して説明しております。
- 資産運用アドバイスツール「Wealth Advisors」の商品情報や購入シミュレーション等により事前に各種手数料について提示および説明を行っております。

Wealth Advisors 商品情報

* 各手数料項目をクリックすると詳細情報が表示されます

[トップページ](#) / [ファンド一覧](#) / [ファンド詳細](#) [比較・組合せ](#) [注意事項](#)

脱炭素ジャパン
 運用会社: 野村 スターレーティング: -

[相性の良いファンド](#) [リスク・リターン分析](#) [過去の出来事](#) [積立チャート](#) [運用レポート](#)

基準価額チャート

分配金履歴

評価情報
商品情報

購入シミュレーション

解約シミュレーション

注意事項

評価情報

分配金履歴 直近6期分 (原則税引前1万口当たり・円)

	1期前	2期前	3期前	4期前	5期前	6期前
0	-	-	-	-	-	-
2022/07/14	/ /	/ /	/ /	/ /	/ /	/ /

トータルリターン(%)

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年(年率)	5年(年率)	10年(年率)
	2.18	2.58	1.66	-4.44	-	-	-

リスク(標準偏差) シャープレシオ

	1年	3年(年率)	5年(年率)	10年(年率)	1年	3年(年率)	5年(年率)	10年(年率)
	11.07	-	-	-	-0.40	-	-	-

商品情報

手数料等 ファンドの概要 投資リスク

申込手数料

3.00% (税込3.3%)

換金手数料

信託財産留保額

信託報酬

その他費用

Wealth Advisors 購入シミュレーション例

🏠 トップページ / 📄 ファンド一覧 / 📄 ファンド詳細
🔍 比較・組合せ
🚨 注意事項

脱炭素ジャパン

運用会社：野村 スターレーティング :-

🔍 相性の良いファンド
📊 リスク・リターン分析
🕒 過去の出来事
📈 積立チャート
💬 運用レポート

基準価額
チャート

分配金履歴

評価情報
商品情報

購入
シミュレーション

解約
シミュレーション

注意事項

基準価額 (シミュレーション)

9,642 円 (2022年09月20日時点)

お申し込み金額

1,000,000

コース 受取 再投資

購入時手数料 含める 含めない [手数料を確認](#)

概算金額を表示

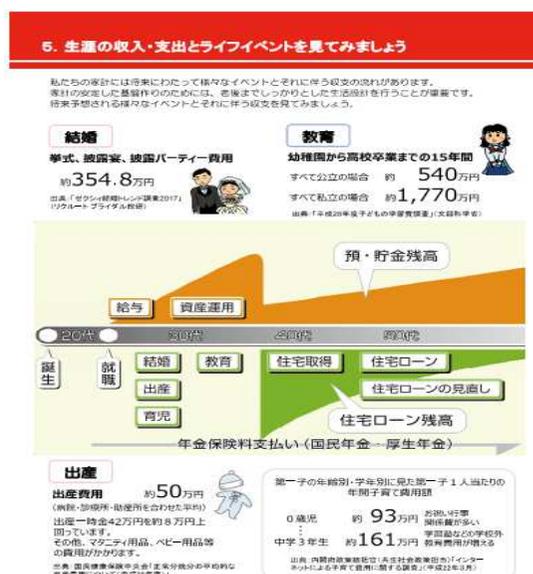
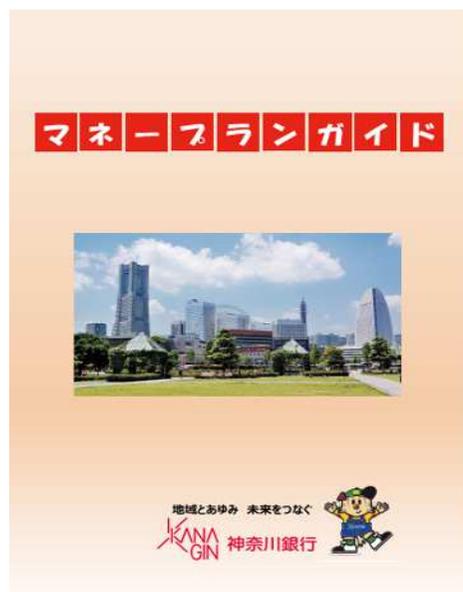
	お申し込み金額	うち手数料等
	1,000,000 円	31,945 円
	概算金額	事前預時必要金額
	1,000,000 円	1,000,000 円
	約定口数	約定金額
	1,003,998 口	968,055 円

4. 重要な情報の分かりやすい提供について

取組方針:4. 重要な情報の分かりやすい提供(2)、(4)、(5)

- ライフステージ毎資金計画等についてのガイドブックとして、「マネープランガイド」を活用し、お客さまの状況に応じて、ライフステージに沿った運用方法などをご案内しております。
- また、生命保険会社等が提供する、ガイドブックも投資啓蒙の補足資料として活用しております。

マネープランガイド(一部抜粋)



- 当行ホームページにファンド一覧を公表しており、その中で各ファンドの運用状況や概要、投資リスクなど、商品内容を比較することが容易な資料を用い、情報提供を行っております。

ファンド一覧(抜粋)

基本情報		リターン・費用等		お気に入りに登録		チェックした投資信託を(※50まで選択可)		比較する	
カテゴリ	お気に入りに入り	ファンド名	運用会社	基準価額(円)	前日比(円) 騰落率(%)	純資産総額(百万円)	モーニングスターレーティング	リスクメジャー	比較
国内株式型	★	脱炭素ジャパン	野村アセットマネジメント	9,642	+71円 +0.74%	46,950	--	--	
国内株式型	★	ジャパン・ロボティクス株式ファンド(年2回決算型)	日興アセットマネジメント	8,773	+34円 +0.39%	12,151	★	4	
国内株式型	★	日興ジャパン高配当株式ファンド	日興アセットマネジメント	19,846	+97円 +0.49%	2,951	★★★★	3	
国内株式型	★	インデックスファンド225	日興アセットマネジメント	7,615	+33円 +0.44%	227,303	★★★	4	

ファンド比較(抜粋)

ファンド名	脱炭素ジャパン	ジャパン・ロボティクス株式ファンド(年2回決算型)
運用会社名	野村アセットマネジメント	日興アセットマネジメント
カテゴリ	国内大型ブレンド	国内大型グロース
基準価額	9,642円	8,773円
純資産	46,950 百万円	12,151 百万円
モーニングスターレーティング	--	★
リスクメジャー	--	4
ヘッジ	--	--
インデックスファンド	インデックス以外	インデックス以外
最低申込金額	10000	10000
販売手数料	3.3%	3.3%
信託報酬等(税込)	1.584%	1.705%

■ 重要情報シートへの取組み

・金融商品の提案や販売等を行うにあたって、基本的な商品の仕組みやリスク特性、リターン、取引条件等の重要な情報について、お客さまに分かりやすくご理解いただき、他の商品と比較できるように重要情報シートが提供できるよう準備してまいります。

5. お客さまにふさわしいサービスの提供について

取組方針:5. お客さまにふさわしいサービスの提供(1)、(3)、(4) ※当行は金融商品の組成には携わっておりません

■ お客さま志向の金融商品の提案について

・金融商品のご提案にあたり、お客さまの投資知識や投資経験、資産の状況、投資目的などの項目を「お客様カード」に記載いただき、併せてヒアリングによりご提供いただいたリスク許容度などの情報を踏まえ、商品の選定等のご提案に努めております。

■ アフターフォローについて

・運用商品を保有されているお客さまには、営業担当者より定期的に運用状況のアフターフォローや情報提供を行っております。また、市場動向の急変等、お客さまへのフォローの必要性が発生した際にも、臨時で情報提供ならびに丁寧な説明を行うなどの対応を行っております。

* アフターフォロー対象先

・投資信託残高を保有するすべてのお客さま

<うち半期に1回以上行う対象先>

・75才以上の高齢者

・総合損益金額(評価金額+受取金額(分配金含む)-購入金額)が 30万円以上のお客さま

・各営業店で、特にアフターフォローをすべきと判断したお客さま

■ 高齢者等への金融商品の販売について

・「金融取引被害を受けやすい属性の顧客グループ」として高齢者を想定したうえで、ご高齢のお客さまに対しては、下記の当行で定めた販売ルールに基づいて、適切な金融商品を提案し、丁寧な説明に努めております。

* 高齢者販売ルール

70歳以上75歳未満のお客さまについては、勧誘前に役席者が面談し、金融商品の販売の可否を判断します。また、説明および契約時には募集担当者と役席者の2名で対応しております。

75歳以上80歳未満のお客さまについては、上記の対応に加え、ご家族の同席を求めます。なお、やむを得ず同席ができない場合は、お客さまの了承を得たうえで、電話での確認の取り扱いも可能としております。

80歳以上のお客さまについては、当行からの勧誘は行わず、希望者のみへの販売としております。販売の際は上記の対応に加え、募集担当者以外の役席者により受注の処理や、約定単価などの約定結果の連絡を行うなど慎重な取り扱いを行っております。

取組方針:5. お客さまにふさわしいサービスの提供(2)

投資信託取扱商品数

	商品数	割合
全商品	68	
毎月分配型	18	26.5%
バランス型	19	27.9%

売れ筋商品

2020年度	商品名	運用会社
1位	グローバル・ロボティクス株式ファンド(年2回決算型)	日興アセットマネジメント株式会社
2位	次世代モビリティオープン(為替ヘッジなし)	岡三アセットマネジメント株式会社
3位	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド【愛称:健次】	三菱UFJ国際投信株式会社
4位	アジア・オセアニア高配当成長株(毎月分配型)	岡三アセットマネジメント株式会社
5位	グローバル・フィンテック株式ファンド	日興アセットマネジメント株式会社
2021年度	商品名	運用会社
1位	グローバル・ロボティクス株式ファンド(年2回決算型)	日興アセットマネジメント株式会社
2位	米国連続増配成長株オープン(3か月決算型)【愛称:女神さま・オープン(3か月決算型)】	岡三アセットマネジメント株式会社
3位	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド【愛称:健次】	三菱UFJ国際投信株式会社
4位	新光US-REITオープン【愛称:ゼウス】	アセットマネジメントOne株式会社
5位	デジタル・トランスフォーメーション株式【愛称:ゼロ・コンタクト】	日興アセットマネジメント株式会社
2022年度	商品名	運用会社
1位	新光US-REITオープン【愛称:ゼウス】	アセットマネジメントOne株式会社
2位	NHAM米国高配当株式ファンド(毎月決算型) < 為替ヘッジなし > 【愛称:ゴールデンルーキー】	アセットマネジメントOne株式会社
3位	東京海上・世界モノポリー戦略株式ファンド(毎月決算型)	東京海上アセットマネジメント株式会社
4位	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド【愛称:健次】	三菱UFJ国際投信株式会社
5位	NHAM J-REIT インデックスファンド(毎月決算型)	アセットマネジメントOne株式会社

投資信託取扱商品数および売れ筋商品

・お客さまのニーズにきめ細かく対応するために、商品ラインアップの整備に努めています。2022年度は8商品の導入をいたしました。

・当行の売れ筋商品の特徴としては、特定の分野に特化して投資を行うファンド(商品)の販売が増加傾向にあります。

6. 従業員向け行内態勢等の整備について

取組方針: 6. 従業員に対する適切な動機づけの枠組みについて(1)

人財の育成

- ・お客さま本位の業務運営を実現するために、行内外問わずさまざまなテーマの研修制度を充実させて、質の高いサービスが提供できるよう努めてまいります。
- ・より高度なコンサルティング機能が発揮できるよう、MA(マネーアドバイザー)を営業店へ派遣し、同席によるお客さま対応に留まらず、従業員に対してもOJT指導を行うなど、本部からのバックアップ体制を整備しております。

業績および従業員の評価体系

- ・お客さまのニーズに合った適切な勧誘や取組みが評価される体制が整備されているかを随時見直しております。
- ・専門資格の取得を個人評価体系に組み込んでおり、従業員の資格取得を推奨しています。

資格の取得状況

2023年3月末時点

FP資格取得者数

金融窓口サービス技能士取得者数

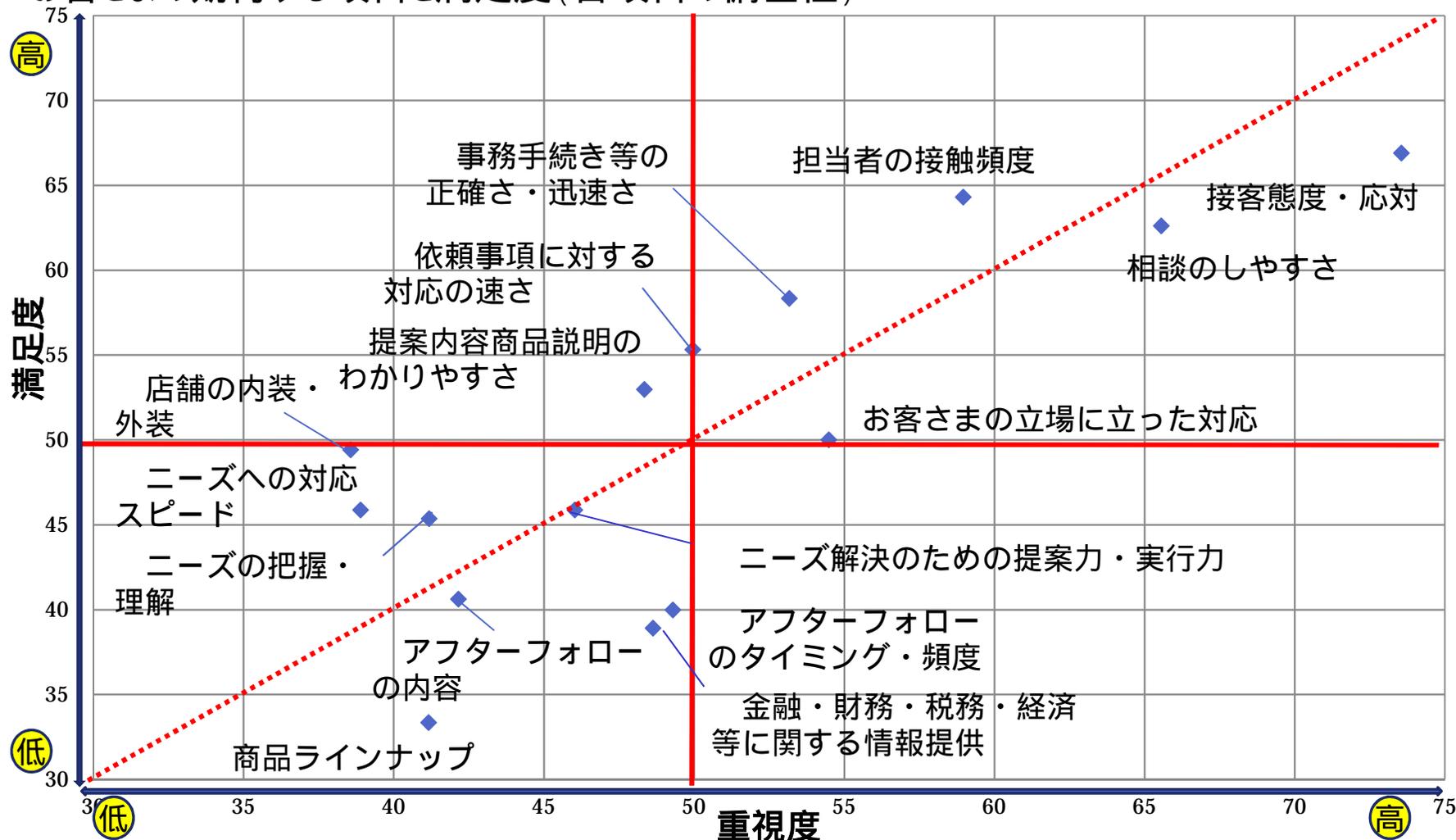
114名

43名

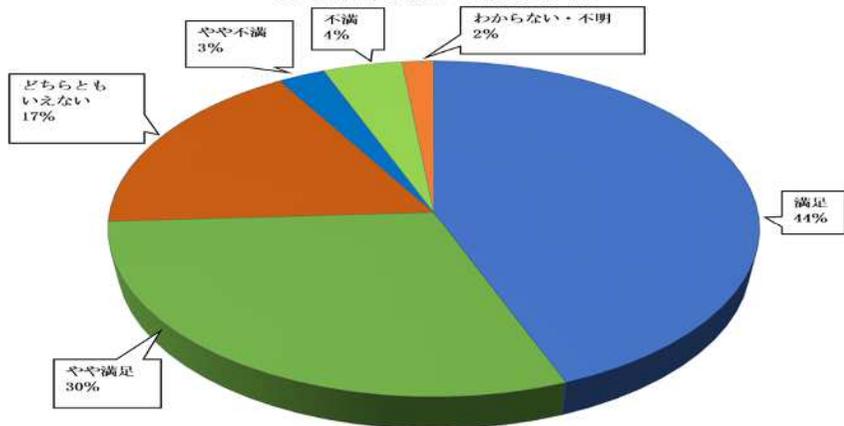
7. お客さまアンケート結果 (2023年7月実施)

取組方針:1. お客さまの最善の利益の追求(1) 取組方針:6. 従業員に対する適切な動機づけの枠組みについて(2)

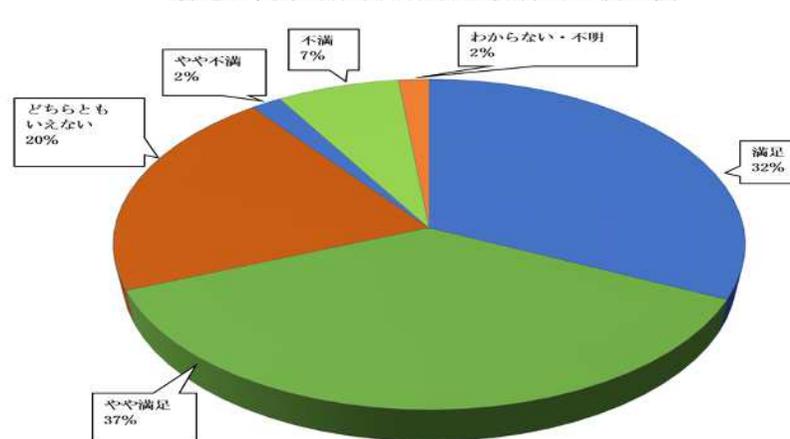
お客さまの期待する項目と満足度 (各項目の偏差値)



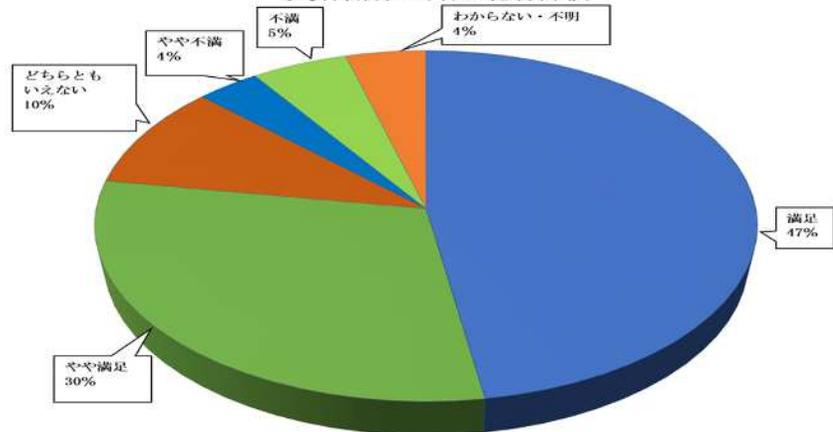
取引部店対応の総合評価



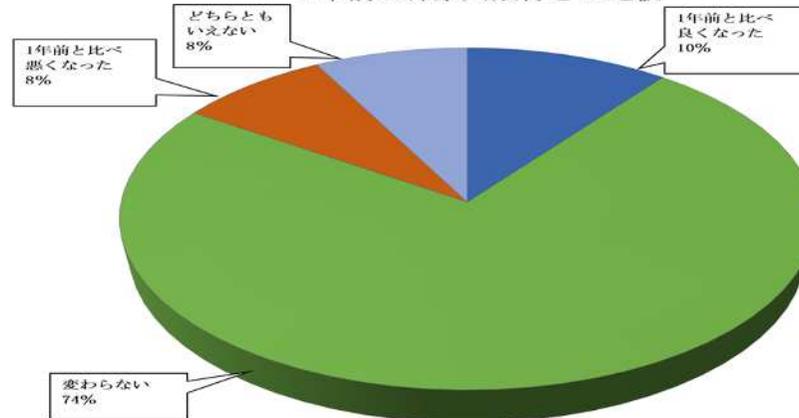
最近1年間の神奈川銀行の総合的な満足度



取引部店担当者の総合評価



1年前の神奈川銀行との比較



お客様の推奨度(0~10段階) 設問: 家族や友人から相談を受けた場合当行を薦めたいか

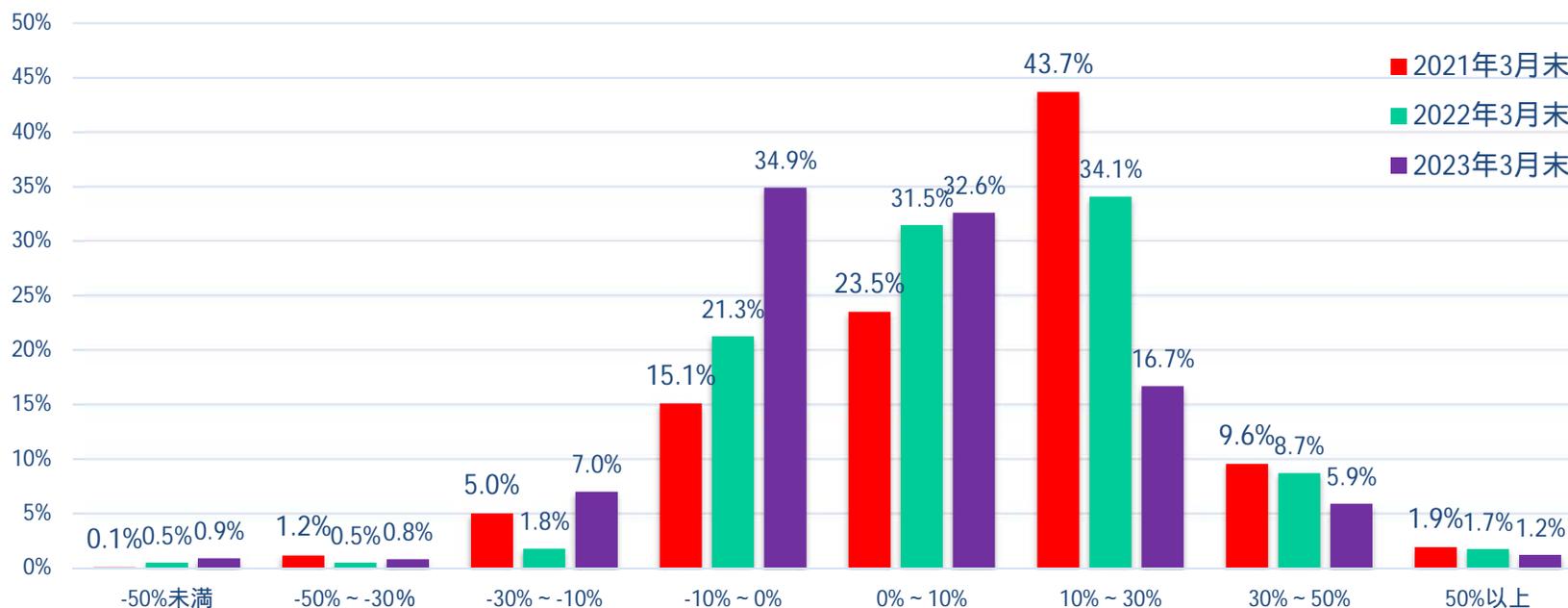
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
薦めたいと思わない							どちらともいえない		薦めたい	
1.7%	4.3%	0.0%	1.7%	0.0%	0.9%	1.7%	28.5%	23.3%	24.1%	13.8%
10.3%							51.8%		37.9%	

8. 投資信託の販売会社における比較可能な共通KPI

取組方針:4. 重要な情報の分かりやすい提供(1)、(2)

- ・基準日時点で、運用損益がプラスとなったお客さまの比率は、2021年3月末 78.7%
2022年3月末 76.0% 2023年3月末 56.4% となりました。
- ・運用損益の区分別では「-10%～0%」が34.9%と一番高い割合となりました。

投資信託の運用損益別顧客比率(2023年3月末)



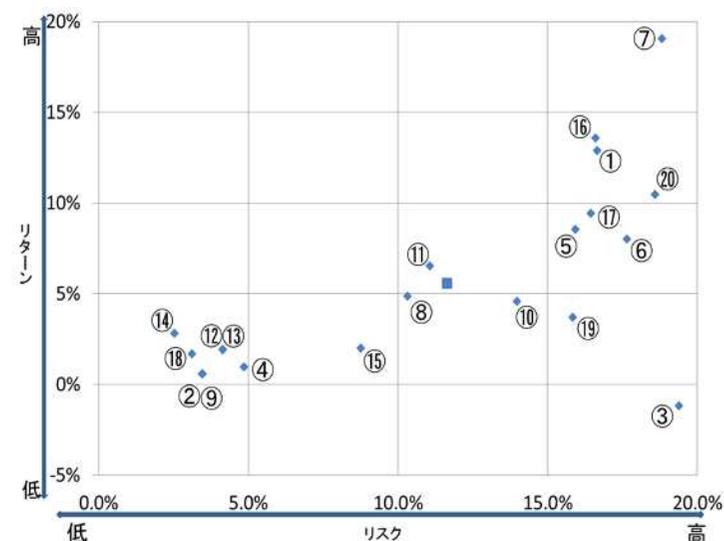
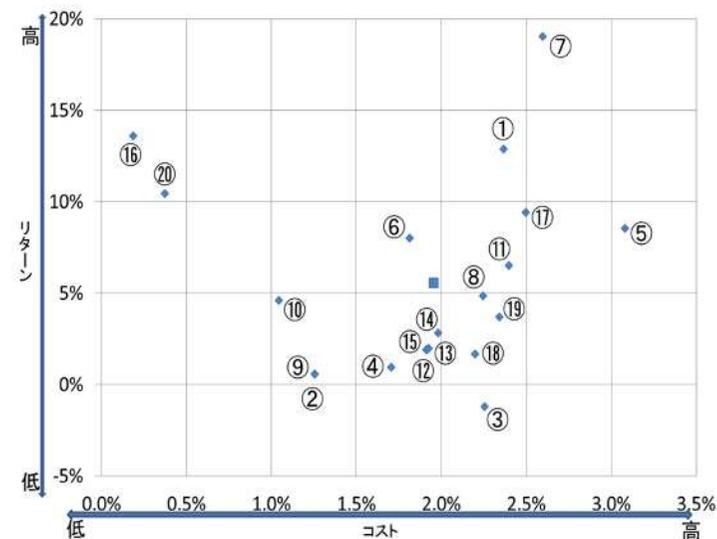
基準日	各年3月末
分子	基準日時点の評価金額 + 累計受取分配金額(税引き後) + 累計売付金額 - 累計買付金額(含む消費税込の販売手数料) 基準日時点までに全部売却・償還された銘柄は対象外
分母	基準日時点の評価金額

投資信託の預り残高上位20銘柄のコスト・リスクとリターン【2020年度】

銘柄名	コスト	リスク	リターン
ジャパン・ロボティクス株式ファンド(年2回決算型)	2.37%	16.65%	12.90%
東京海上円資産バランスファンド(毎月決算型)	1.25%	3.45%	0.58%
ワールド・リート・オープン(毎月決算型)	2.26%	19.38%	-1.18%
グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型)	1.71%	4.86%	0.97%
グローバル・ヘルスケア&バイオファンド	3.08%	15.93%	8.55%
アジア・オセアニア好配当成長株オープン(毎月分配型)	1.82%	17.65%	8.03%
グローバル・ロボティクス株式ファンド(年2回決算型)	2.60%	18.81%	19.06%
野村インド債券ファンド(毎月分配型)	2.24%	10.32%	4.86%
東京海上円資産バランスファンド(年1回決算型)	1.25%	3.46%	0.59%
MHAM J-REITインデックスファンド(毎月決算型)	1.05%	13.98%	4.60%
フィデリティ・USハイ・イールド・ファンド	2.40%	11.06%	6.53%
ファイン・ブレンド(毎月分配型)	1.91%	4.14%	1.93%
ファイン・ブレンド(資産成長型)	1.91%	4.14%	1.90%
投資のソムリエ	1.98%	2.52%	2.82%
MHAM 豪ドル債券ファンド(毎月決算型)	1.93%	8.76%	2.00%
たわらノーロード 日経225	0.19%	16.59%	13.60%
ニッセイ・ワールドスポーツ・ファンドB(H無)	2.50%	16.44%	9.43%
クルーズコントロール	2.20%	3.11%	1.69%
新光US-REITオープン	2.34%	15.83%	3.70%
たわらノーロード 新興国株式	0.37%	18.59%	10.46%

残高加重平均()	1.96%	11.64%	5.57%
-----------	-------	--------	-------

基準日 2021年3月末
 対象 2021年3月末時点で、設定期間5年を超えるファンド
 コスト 販売手数料 / 5 + 信託報酬
 リターン 過去5年間のトータルリターン(年率換算)
 リスク 過去5年間の月次リターンの標準偏差(年率換算)

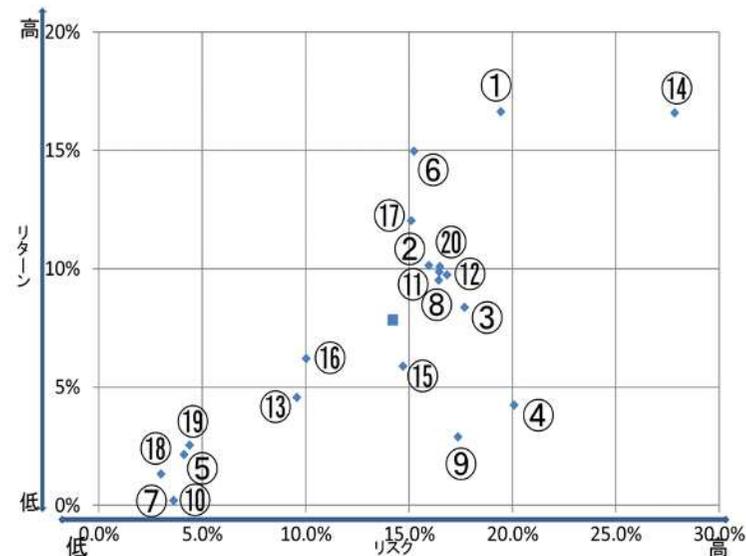
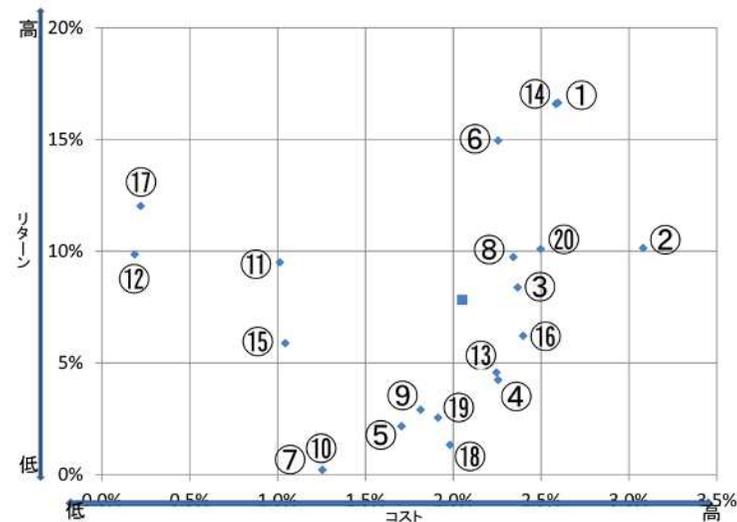


投資信託の預り残高上位20銘柄のコスト・リスクとリターン【2021年度】

銘柄名	コスト	リスク	リターン
グローバル・ロボティクス株式ファンド(年2回決算型)	2.60%	19.45%	16.64%
グローバル・ヘルスケア&バイオファンド	3.08%	15.96%	10.14%
ジャパン・ロボティクス株式ファンド(年2回決算型)	2.37%	17.69%	8.38%
ワールド・リート・オープン(毎月決算型)	2.26%	20.07%	4.24%
グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型)	1.71%	4.12%	2.16%
米国連続増配成長株オープン(3カ月決算型)	2.26%	15.23%	14.96%
東京海上円資産バランスファンド(毎月決算型)	1.25%	3.60%	0.21%
新光US-REITオープン	2.34%	16.83%	9.74%
アジア・オセアニア好配当成長株オープン(毎月分配型)	1.82%	17.37%	2.89%
東京海上円資産バランスファンド(年1回決算型)	1.25%	3.60%	0.21%
インデックスファンド225	1.01%	16.44%	9.51%
たわらノーロード 日経225	0.19%	16.45%	9.86%
野村インド債券ファンド(毎月分配型)	2.24%	9.58%	4.57%
グローバル・フィンテック株式ファンド	2.59%	27.84%	16.60%
MHAM J-REITインデックスファンド(毎月決算型)	1.05%	14.70%	5.89%
フィデリティ・USハイ・イールド・ファンド	2.40%	10.02%	6.22%
たわらノーロード 先進国株式(H有)	0.22%	15.11%	12.03%
投資のソムリエ	1.98%	2.99%	1.32%
ファイン・ブレンド(毎月分配型)	1.91%	4.37%	2.54%
ニッセイ・ワールドスポーツ・ファンドB(H無)	2.50%	16.50%	10.09%

残高加重平均()	2.05%	14.22%	7.83%
-----------	-------	--------	-------

基準日 2022年3月末
 対象 2022年3月末時点で、設定期間5年を超えるファンド
 コスト 販売手数料 / 5 + 信託報酬
 リターン 過去5年間のトータルリターン(年率換算)
 リスク 過去5年間の月次リターンの標準偏差(年率換算)

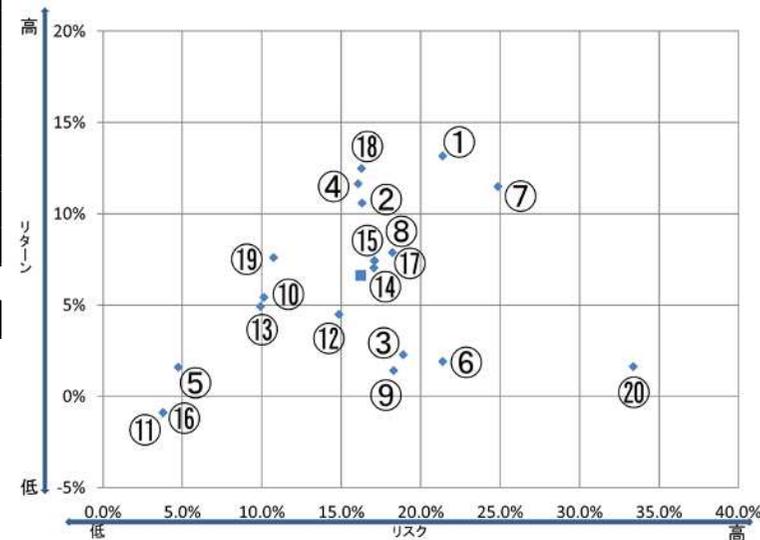
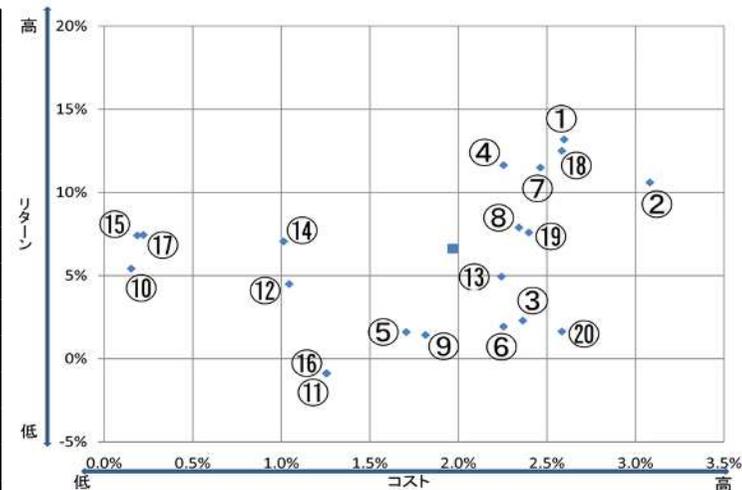


投資信託の預り残高上位20銘柄のコスト・リスクとリターン【2022年度】

銘柄名	コスト	リスク	リターン
グローバル・ロボティクス株式ファンド(年2回決算型)	2.60%	21.36%	13.17%
グローバル・ヘルスケア&バイオファンド	3.08%	16.30%	10.59%
ジャパン・ロボティクス株式ファンド(年2回決算型)	2.37%	18.88%	2.28%
米国連続増配成長株オープン(3カ月決算型)	2.26%	16.07%	11.64%
グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型)	1.71%	4.75%	1.60%
ワールド・リート・オープン(毎月決算型)	2.26%	21.39%	1.92%
次世代モビリティオープン	2.46%	24.85%	11.48%
新光US-REITオープン	2.34%	18.22%	7.87%
アジア・オセアニア好配当成長株オープン(毎月分配型)	1.82%	18.29%	1.42%
たわらノーロード バランス(8資産均等型)	0.15%	10.14%	5.41%
東京海上円資産バランスファンド(毎月決算型)	1.25%	3.76%	-0.90%
MHAM J-REITインデックスファンド(毎月決算型)	1.05%	14.85%	4.48%
野村インド債券ファンド(毎月分配型)	2.24%	9.93%	4.92%
インデックスファンド225	1.01%	17.06%	7.03%
たわらノーロード 日経225	0.19%	17.07%	7.40%
東京海上円資産バランスファンド(年1回決算型)	1.25%	3.76%	-0.89%
たわらノーロード 先進国株式(H有)	0.22%	17.10%	7.44%
米国高配当株式ファンド(年1回決算型)	2.59%	16.25%	12.48%
フィデリティ・USハイ・イールド・ファンド	2.40%	10.72%	7.59%
グローバル・フィンテック株式ファンド	2.59%	33.37%	1.62%

残高加重平均()	1.97%	16.20%	6.62%
-----------	-------	--------	-------

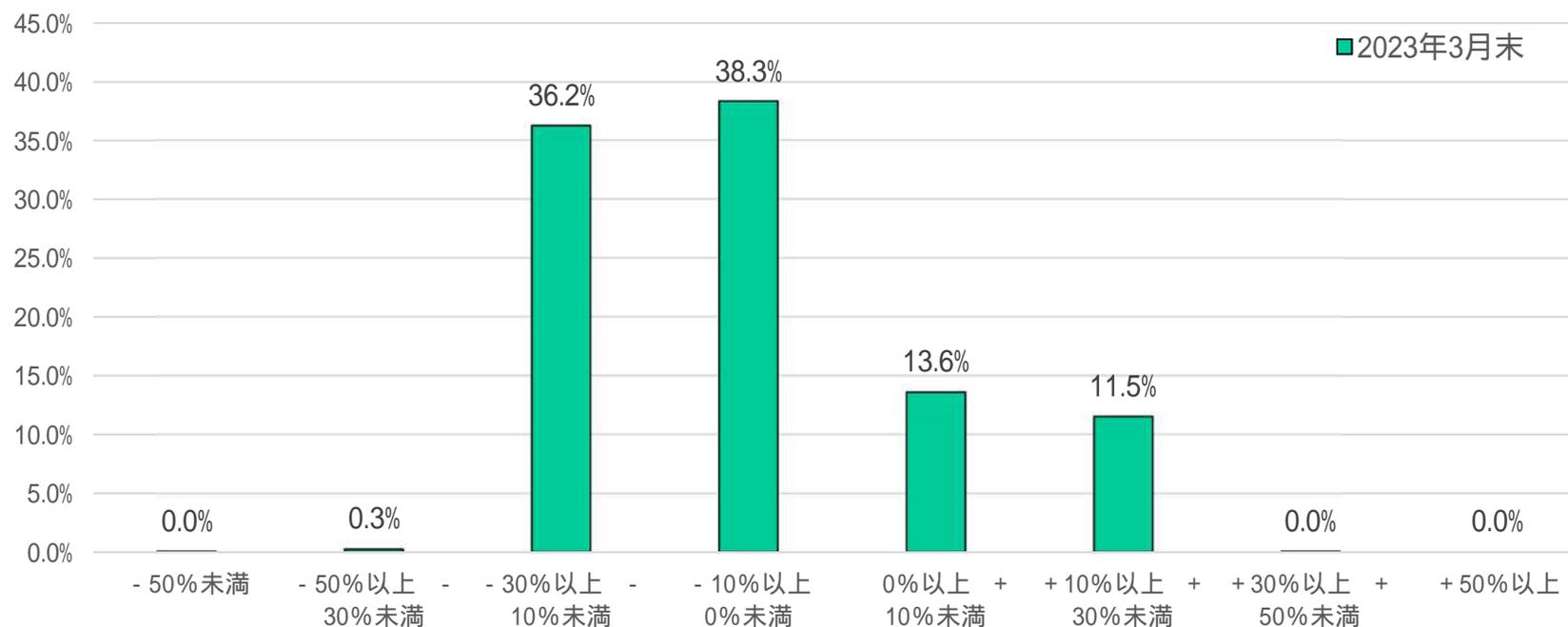
基準日 2023年3月末
 対象 2023年3月末時点で、設定期間5年を超えるファンド
 コスト 販売手数料 / 5 + 信託報酬
 リターン 過去5年間のトータルリターン(年率換算)
 リスク 過去5年間の月次リターンの標準偏差(年率換算)



9. 外貨建保険の販売会社における比較可能な共通KPI

- ・基準日時点で、運用損益がプラスとなったお客さまの比率は、25.1% となりました。
- ・運用損益の区分別では「-10% ~ 0%」が38.3%と一番高い割合となりました。

外貨建保険の運用損益別顧客比率(2023年3月末)



【対象顧客】基準日時点で外貨建一時払保険を契約している個人のお客さま

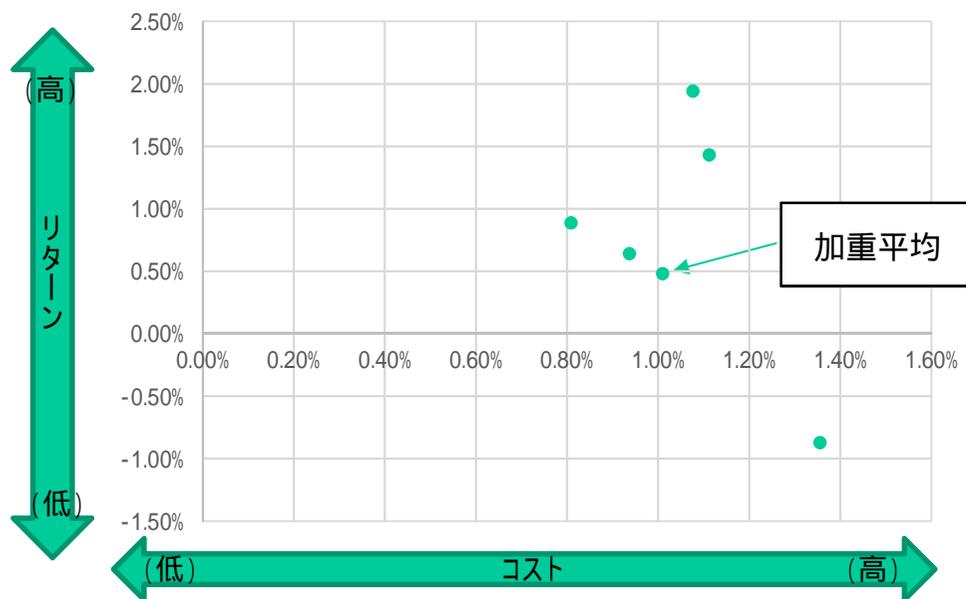
【対象契約】当行が保険募集を行った契約。ただし、基準日時点で解約済みの契約、年金の支払いが開始している年金契約(据置期間の契約も含む)は除く

【運用評価計算】分子: 基準日時点の解約返戻金額 + 基準日時点の既支払金額 - 契約時点の一時払保険料(いずれも円換算)

分母: 契約時点の一時払保険料(円換算)

・基準日時点で、対象5銘柄のうち3銘柄でコストに対しリターンが上回っております。

外貨建保険の銘柄別のコスト・リターン(2023年3月末)



銘柄名	コスト	リターン
デュアルドリーム	0.81%	0.89%
プレミアシップ(外貨建)	0.94%	0.64%
プレミアジャンプ・年金(外貨建)	1.08%	1.94%
プレミアジャンプ2・年金(外貨建)	1.11%	1.43%
プレミアジャンプ3・年金(外貨建)	1.36%	-0.87%
残高加重平均	1.01%	0.48%

【対象契約】当行が保険募集を行った契約で保険契約開始から60か月以上経過した契約。ただし、基準日時点で解約済みの契約、年金の支払いが開始している年金契約(据置期間の契約も含む)は除く

【コスト】保険会社が支払う代理店手数料のうち、新契約手数料率を基準日までの契約期間(月単位)で除したものと年間の継続手数料率を使用し算出

【リターン】(基準日時点の解約返戻金額 + 基準日時点の既支払金額 - 契約時点の一時払保険料) ÷ (契約時点の一時払保険料) を年率換算し、各契約の契約時点の一時払保険料で加重平均し算出

【保険商品としての特徴、保証性】

・外貨建保険は、保証と運用を兼ねており、満期や死亡の際には保険金が支払われます。解約時には解約保険金が支払われますが、保険商品は長期保有を前提としており、特に、契約後の早い段階に解約した場合に受け取る解約返戻金は、一定額の解約控除により、一時払保険料を下回る場合があります。

・解約返戻金は基準日時点の為替レートで円換算しており、満期まで保有した場合や、外貨で受け取る場合の評価とは異なります。